



みーちゃん

小学5年生です。趣味はピアノと読書、作家重松清さんの大ファンです。もちろん『小学5年生』も読みました。

文章を書くことが大好きなので、取材したことを、わかりやすく皆さんにお伝えできるように頑張ります。

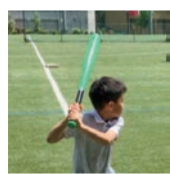
コロナ禍でステイホームが続く、小説を書くようになりまして。楽しくて鉛筆がスラスラ動いて、気づいたら原稿用紙 60 枚を超えていました。

今しか出来ないこと、今だから出来ること、をこれからも見つけながら、コロナ禍というピンチをチャンスに変えていきたいです。



小林 廉

小学6年。好きなことは野球です。好きな食べものはすしです。横浜 DeNA ベイスターズがすきです。



萩原 遼大

小学校4年生です。ぼくは体を動かすことが好きで、とくに野球が好きです。ぼくは新聞を書いてみたいと思ひみなとみらいジュニア記者を始めました。よろしくおねがいします。



橋本 みなみ

高校3年生です。おすすめの映画はチリ映画「ナチュラルウーマン」です。今年度で卒業します！



山本 承太郎

16歳の高校生です。バスケットボール歴、約10年。気づけば鼻歌をしているほど、音楽が大好きです。近い将来の目標は、バイクの免許を取得すること！よろしくおねがいします。



渡邊 永真

小学4年生です。医療ドラマが好きでコウノドリを見てピアノを始め、コード・ブルーの主題歌 HANABI が弾けるようになりました。泳ぐことも好きでタイムアップにはげんでいます。みなとみらいのことをもっと知りたく、みなさんにも知ってもらいたいのので取材や記事を頑張っています。



角さん

平成18年生まれの中学2年生です。習い事で、水泳とピアノ、部活はハンドボールをやっています。好きなことは運動とゲームです。最近、ドラクエ3とドラクエ11をやりこんでいますw。その他にはルービックキューブ6面タイムアタックをやっています。



山本 未来

12歳で小学校6年生です。好きなことは、流行りの音楽を聴いてロザさむこと。最近、ギターにチャレンジ中です。私は、みなとみらいの魅力がみなさんに発信していくことでたくさんの人に笑顔になって欲しいです。そのため、もっと記事を面白く、わかりやすく書けるように頑張ります。宜しくお願いします。



中沢 瑠帆

中学生活に未だに慣れない中学1年生です。趣味はピアノ、読書。特技はカラスの鳴き真似です。今年取材記事を出すことができませんでしたが、2年生でその分取り戻せたらと思っています。最近ゲーム実況者の配信ハマっており、勉強中によくBGMにしています。読者の皆様に伝わりやすい言葉選びを意識して記事を書ける様に頑張ります。

2021年度 MMジュニア記者4期生募集 (2021/4/10 締め切り)

■ジュニア記者になれる人は.....

- ・2021年4月時点で、小学4年生から高校生の人。
- ・みなとみらいでの活動が中心になります。このエリアでの活動にひとりで参加できる人
- ・メールでのやりとりができる人(保護者の方の代行可)

■応募は.....

- ・お名前、年齢、記者になってやってみたいこと、を簡単にかいて、minicityplus@gmail.com まで送信ください。

■その他の説明.....

- ・年間の参加費用がボランティア保険代、その他費用として1000円かかります。
- ・取材時に交通費がかかる場合は、各自負担となります。
- ・2021年5月から2022年3月までの活動です。最初の活動は5月を予定しています。(申し込み後、説明会や編集会議のご連絡をします)

編集後記

みなとみらいエリアの魅力をこどもたちに取材してもらい、発信していく活動をしています。今年度はコロナ禍の中、活動が制限される中、なんとか継続してきました。取材先も募集しています。ぜひこどもたちの取材活動を応援してください！

認定 NPO 法人ミニシティ・プラス スタッフ一同



こどもたちと一緒に SDGs、持続可能なまちづくりに取り組まいませんか？

この活動は、SDGs 11「住み続けられるまちづくり」に取り組む活動です。

ジュニア編集局 サポーター募集

■1口12000円(1年間/月1000円) から、活動を支援してくれる企業・団体サポーターを募集します。

- ・当 HP (つづき・MMジュニア編集局) のページに社名やロゴなどを掲載させていただきます。
- ・年1回発行の新聞を希望部数(ご相談の上) お送りします。
- ・取材のご希望があるときには、ご対応検討します。
- ・サポーターの方は、希望すれば編集会議や取材を見学できます。(人数に制限があるので、事前にご相談となります)

■お問い合わせください

045-306-9004 (担当: 若室晶子) minicityplus@gmail.com

3号 2021年(令和3年)2月発行
編集 MMジュニア編集局
発行 認定 NPO法人ミニシティ・プラス

http://mmjr.minicity-plus.jp/
(e-mail minicityplus@gmail.com)



みなとみらい21エリアは、横浜市の大6事業として整備されてきた、横浜市の中でも新しいまちです。商業施設やオフィスなどを中心に、計画都市として成熟する中、ここに暮らす人も増えています。このまちの多様な魅力を小学生から高校生までのジュニア記者が、こども目線で伝えます。MMジュニア記者の活躍にご期待ください。

2020年度は、1回目の緊急事態宣言の期間、学校もお休みになり、活動が大幅に遅れました。リモート会議を行い、取材もオンラインで行うなど、工夫しながら、なんとか活動を続けてきました。今回の1面記事は、みなとみらいが大好きなジュニア記者たちの想いのこもった、まちへの招待状です。広々とした公園やながめのよい場所がたくさんある、みなとみらいを紙面で散歩してみましょう。※写真提供: 松本道雄(認定 NPO法人ミニシティ・プラス)



コットン大橋

つなぐ橋たち 文: 山本承太郎
みなとみらいは埋め立て地です。本来は海のある場所にビルの力で大地をつつたので、みなとみらい地区はひとつの島のようになっています。そのため、まわりには島と島をつなぐ、いくつかの橋がついています。コットン大橋①とみなとみらい橋も、そのひとつ。私はこのみたつの橋から見える景色が大変好きです。

父のバイクに乗せてもらって行った、コットンハーバーと中央卸売市場をつなぐコットン大橋は90度にまがるカーブが、まるで海の上を走っているような開放感をあじわえます。歩行者や自転車は通ることができないため、「自分で免許を取ってバイクでコットン大橋を走る」というのが、私のプチ将来の夢です。

みなとみらい橋は、市場とみなとみらいをつなぎます。目と鼻の先には空が映された青いビル群が立ち並び、このとき、いつも私の心はおどります。またおもしろいのが、みなとみらい橋から、奥のインターコンチネンタルホテルと手前のザ・ハカラ・ホテル&リゾート横浜の波形の曲線がちょうど重なって見えるスポット④。かの有名な葛飾北斎の浮世絵「富嶽三十六景」の神奈川沖浪裏をイメージしたそう。江戸から現代までの二百年の時を超えて、横浜の景色は受け継がれているんですね。

散歩コースにはピッタリ!「汽車道」 文: 山本未来

桜木町駅と赤レンガ倉庫をつなぐ「汽車道(きしゃみち)⑩」を紹介。この道は、1911年貨物輸送目的でつづられた臨港線の鉄道廃線跡の一部分である区間のレールを残し、1998年に遊歩道として整備されました。この道には横浜の歴史が詰まっています。

そんな汽車道は、海の上にある道なのでとても風通しがよく、晴れた日に通れば気持ちまで晴れやかになること間違いなしのスポットです。緑が多く、ほどよくスピーカーから音楽もながれているので、気分転換にお散歩をしたい人にはピッタリな場所です。ベンチもあるので、本を読んでいるのもいいかもしれません。

一番おすすめしたいのはその汽車道からの景色です。360度みなとみらいの風景を見渡せるのでいいフォトスポットだと思います。皆さん、ぜひ自分だけのお気に入りの一枚を撮っててください。



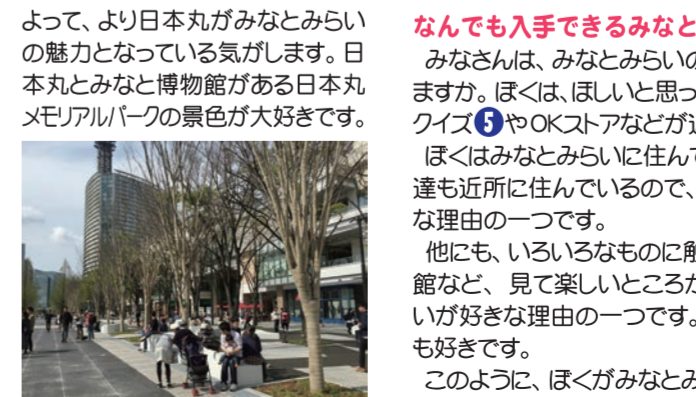
デザインされた2つのビルのシルエットをみなとみらい橋から見る



みなとみらいのシンボル

みなとみらいの数ある魅力の中で、特にすてきなあとと思っているのは、桜木町駅の近くにある、帆船日本丸と横浜港をテーマにした、横浜みなと博物館のある日本丸メモリアルパーク⑧です。帆船日本丸は名前の通り日本を代表する船の一つです。1930年に船員を養成するための大型練習船として、神戸市で生まれました。その美しい姿から、「太平洋の白鳥」や「海の貴婦人」などと呼ばれていました。日本丸は約半世紀にわたり活躍し、1984年に引退しました。神戸をはじめ、10都市からの誘致要請があるなか、市民の署名などもあり、横浜に決定したそうです。

日本丸とともに、みなとみらいの魅力と言えるのは、横浜港をテーマとした、いろいろのものを展示している博物館です。横浜港の歴史とともに港そのものの役割も展示しています。この博物館があることによって、より日本丸がみなとみらいの魅力となっている気がします。日本丸とみなと博物館がある日本丸メモリアルパークの景色が大好きです。



マークイズ&クランモール公園



臨港パーク

みなとみらい: ここが好き!



万国橋から全館点灯をみる

たくさん遊べるみなとみらい 「コスモワールド」⑨という遊園地が好きです。友達と行ったとき、特に一番大きなジェットコースターが楽しかったです。このジェットコースターは、水の中に飛び込むような部分もあり、とても迫力があります。観覧車に乗ったときは、景色を見てみんなで写真を撮ったりしました。最近できた、京急博物館もみなとみらいで好きになりそうな場所です。実はまだ行ったことはありませんが、テレビで紹介されていて、とても行きたくありません。



みなとみらいと私の11年間の歩み

年を重ねるとにみなとみらいの魅力は変わっていきます。1歳2歳の頃はアンパンマンミュージアムが大好きでした。その頃のアルバムを開くと、アンパンマンと一緒に撮った写真がたくさんありました。幼稚園のときには、「ランドマークプラザ」④の中の大好きなお店、ぬいぐるみを買ってもらったり、お買い物を楽しんだりしました。小学校低学年の頃「スターバックスコーヒーTSUTAYA横浜みなとみらい店」③で大好きな本を読みながら、大きな窓から差し光にみなとみらいの開放感を感じました。小学校の高学年になってからは、「みなとみらいホール」で、日本フィルハーモニーの演奏を楽しみました。このように、みなとみらいにはたくさんの魅力があり、何歳でも楽しめるスポットが数多く存在します。次はみなとみらいのどんな魅力に出会えるのか、とても楽しみです。

なんでも入手できるみなとみらい

みなさんは、みなとみらいの好きなところをきかれたらなんと答えますか。ほくは、ほしいと思ったものがすぐ手に入ることです。マークイズ⑤やOKストアなどが近くにあり、すぐ買い物できて便利です。ほくはみなとみらいに住んでいるのですが、公園が近くにあり、友達も近所に住んでいるので、すくくみんなと遊べるのもここが好き理由の一つです。他にも、いろいろなものに触れられるところも好きです。横浜美術館など、見て楽しいところがたくさん近くにあるのも、みなとみらいが好きな理由の一つです。いろいろなイベントをやっているところも好きです。このように、ほくがみなとみらいを好きな理由はたくさんあります。みなさんもみなとみらいの好きなところを探してみてください。



3号 2021年(令和3年)2月発行
編集 MMジュニア編集局
発行 認定 NPO法人ミニシティ・プラス

マイみなとみらい

文: 橋本みなみ
高校に入ってすぐは、みなとみらいはショッピングを楽しむ場所だと思っていました。でも記者になって予想しなかった魅力を発見することができました。みなとみらいには、アート作品やパブリック空間があちこちにあり、アート作品はまさに刺激を与え、パブリック空間は建物内とまちをつなげています。私はこれらを見つけ、散歩するのが好きです。海や川をのぞめるステキな公園もたくさんあります。みなとみらいはビルが多いですが、水辺は開放的であたたかな空気が流れています。暖かい日は日光浴をする人や犬と遊ぶ人、ピクニックする人などであふれています。私は少し肌寒い時期に熱いコーヒーを飲んで海を見るのが好きです。遠出がおっくうに感じたら、みなとみらい〜山下公園付近でお散歩するのがオススメです。ぜひ、あなたなりのみなとみらいの楽しみ方を見つけてみてください。

クリスマスのイルミネーションスポット

文: 中沢 瑠帆
昨年のクリスマスはコロナであまり外出できなかった方が多いのではないのでしょうか。今年こそは...という願いを込めて、みなとみらいのイルミネーションスポット、イベントをご紹介します。みなとみらい21地区のさまざまな施設が一体となり、街全体をイルミネーションでおおいつくす「TOWERS MIGHT〜みなとみらい121オフィス全館ライトアップ〜」はクリスマスイブ12月24日のみ行われる一夜限りのイベントです。例年夜景を好む写真家などでにぎわいます。クイーンズスクエア横浜⑦内に毎年11月上旬からクリスマスまで飾られているクリスマスツリーを知っている方も多いのではないのでしょうか。このツリーには毎年テーマがあり、去年は「世界の人人々の心はひとつ」をテーマとしたハートフルなツリーが飾られていました。みなとみらいには多くのイルミネーションスポットがあります。今年こそは、みなとみらいで、幻想的なみなとみらいのイルミネーションをご自身の目で楽しんでみてください!



クイーンズスクエアの「mas」ツリー



ランドマークプラザ